

# しあわせ

社会福祉法人  
棚倉町社会福祉協議会  
棚倉町大字棚倉字中居野68番地1  
電話 (0247) 33-2623  
FAX (0247) 23-1525

## 地域サロン

みなさんがお住いの地区で、地域サロンを開催していませんか!!

4月は28年度のカレンダー作り。ちぎり絵で飾付けをし、カラフルに仕上がりました。

5月は福島財務事務所による寸劇、国のお財布クイズ、クロリティをしながら『詐欺にあわないように』

**そ** 相談する (振り込む前に警察へ相談する)

**れ** 連絡する (振り込む前に家族へ連絡する)

**う** のみにしない (電話の相手の話をうのみにしない)

**そ** 送金しない (宅急便で送金しない)

**か** 確認する (名のった本人・役所などへ確認する)

**も** もう一度確認する (振り込む前にもう一度確認する)

を確認しました。



富岡区



堤区



山際区



逆川区



7区

[写真は今年度開催地区]

### 目次

	ページ
・27年度事業報告・決算報告	2
・会員会費のお願い・役員紹介・御寄附者紹介	3
・民生児童委員協議会活動報告	4
・いきいきくらぶ・社協のホームヘルプサービス	5
・しあわせ指定居宅介護支援事業所	6
・地域包括支援センター	7
・ボランティアセンター	8~9
・お知らせコーナー	10

# 平成27年度 棚倉町社会福祉協議会事業及び決算報告

平成27年度事業計画に基づき、住民の福祉需要に対応しながら、行政をはじめ関係機関及び福祉団体等と連携を図り、次のとおり地域福祉活動事業を実施し、社会福祉の推進と向上に努めました。

## 法人運営事業

- ▶ 理事会、評議員会の開催
- ▶ 監査の実施
- ▶ 会費及び寄附の受納 会員数 3,230世帯  
寄付金 116件

## 地域福祉活動事業

- ▶ 重度心身障害児(者)福祉タクシー券交付事業 1,617件(1人平均23枚)
- ▶ 障害者フェスティバルの開催 参加者109人
- ▶ 地域福祉ネットワーク支援事業 6団体
- ▶ 心配ごと相談事業 90件
- ▶ 生きがい活動支援通所事業 利用者延1,851人
- ▶ 福祉バス運行事業 33件
- ▶ 奨学金給付事業 利用者4人
- ▶ 地域サロン 6団体 61回
- ▶ ボランティアセンター事業 活動人員 327人  
講座開催 8回

## 訪問介護事業

- ▶ 障害者居宅生活支援費ヘルパー事業 利用者延 167人  
訪問時間 2,137時間
- ▶ 移動支援事業 利用者延 12人  
訪問時間 95.5時間
- ▶ 軽度生活援助ヘルパー事業 利用者延 64人  
訪問時間 212時間

## 居宅介護支援事業

- ▶ 介護サービス計画作成及び管理業務 1,257件 104件/月
- ▶ 訪問調査 42件(新規26件、更新16件)

## 地域包括支援センター事業

- ▶ 総合相談業務 984件
- ▶ 介護支援専門員に対する支援 116件
- ▶ 介護予防支援サービス計画作成 1,379件

## 資金貸付事業

- ▶ 生活福祉資金貸付事業 利用件数 11件

## 共同募金配分金事業

- ▶ 配分金事業
  - ・老人福祉活動支援事業
  - ・障害者福祉活動支援事業
  - ・児童・青少年福祉活動支援事業
  - ・母子、父子福祉活動支援助成事業
  - ・福祉育成、援助活動支援助成事業
  - ・ボランティア活動育成事業支援助成事業
  - ・在宅者及び施設等への贈呈事業
  - ・地域福祉在宅サービス事業

## 福祉サービス利用援助事業

- ▶ 日常的金銭管理サービス 利用者 8名

## 棚倉町奉仕銀行事業

- ▶ 行路人援助 4件

## 一般会計貸借対照表

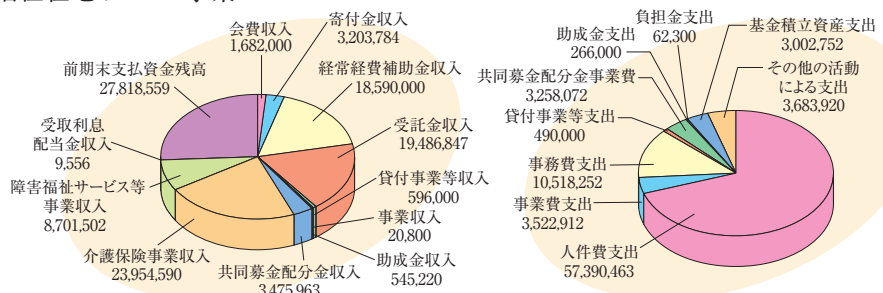
### ◆資産の部

科目	当年度末	前年度末	増	減
流動資産	28,436,732	46,122,276	△17,685,544	
預貯金	23,542,162	24,758,467	△1,216,305	
未収金	4,879,570	21,248,809	△16,369,239	
資金貸付事業貸付金	15,000	115,000	△100,000	
固定資産	59,562,222	53,464,030	6,098,192	
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	
その他の固定資産	58,562,222	52,464,030	6,098,192	
車輻運搬具	6	57,056	△57,050	
器具及び備品	2	16,891	△16,889	
地域福祉推進基金積立資産	21,801,750	21,800,000	1,750	
退職共済預け金	21,849,462	18,482,283	3,367,179	
貸付事業資金貸付金	410,000	516,000	△106,000	
居宅介護事業積立預金	5,000,501	5,000,000	501	
訪問介護事業積立預金	9,000,501	6,000,000	3,000,501	
その他の積立資産	500,000	500,000	0	
その他の固定資産	0	91,800	△91,800	
資産の部合計	87,998,954	99,586,306	△11,587,352	

### ◆負債の部

科目	当年度末	前年度末	増	減
流動負債	2,517,582	18,303,717	△15,786,135	
事業未払金	2,411,806	18,197,839	△15,786,033	
預り金	0	105,878	△105,878	
職員預り金	105,776	0	105,776	
固定負債	23,883,212	19,640,543	4,242,669	
退職給与引当金	23,883,212	19,640,543	4,242,669	
負債の部合計	26,400,794	37,944,260	△11,543,466	
基本金	1,000,000	1,000,000	0	
第一号基本金	1,000,000	1,000,000	0	
基金	36,302,752	33,300,000	3,002,752	
生活福祉援助費基金	500,000	500,000	0	
地域福祉推進基金	21,801,750	21,800,000	1,750	
居宅介護事業基金	5,000,501	5,000,000	501	
訪問介護事業基金	9,000,501	6,000,000	3,000,501	
国庫補助金等特別積立金	0	50,880	△50,880	
国庫補助均等特別積立金	0	50,880	△50,880	
次期繰越活動収支差額	24,295,408	27,291,166	△2,995,758	
次期繰越活動収支差額	27,291,166	27,291,166	0	
(うち当期活動増減差額)	△2,995,758	△4,155,998	1,160,240	
純資産の部合計	61,598,160	61,642,046	△43,886	
負債及び純資産の部合計	87,998,954	99,586,306	△11,587,352	

## 平成27年度 一般会計資金収支決算





# 社会福祉協議会の会員会費にご協力をお願いします

町民の皆様には、社会福祉協議会に対しまして、深いご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

お陰様で平成27年度に皆様からご協力いただいた会費の総額は1,682,000円となりました。



社会福祉協議会会員会費は、共同募金配分金、寄附金、補助金等とあわせて、高齢者、障がい者福祉の充実やボランティアの育成の推進事業費等、様々な地域福祉充実のための事業費として有効に使わせていただきます。今年度の会費につきましてもご理解をいただき、民生児童委員の方々が訪問の節には、よろしくご協力のほどお願い申し上げます。

## 平成27年度実績報告

- 特別会員 62,000円
- 一般会員 1,620,000円

- 特別会員 1口 2,000円
- 一般会員 1口 500円

## 役員紹介

社協理事・評議員は地域と町との架け橋として地域福祉増進に活躍します。理事会・評議員会で役員選任が行われました。

### 退任

- 理事 和知 良則さん（議会議長）
- 理事 面川 春男さん（行政区長会長）

### 新任

- 理事 大栢 守さん
- 理事 杉山 喜一さん

※退任された皆様には、在任中にはたいへんご尽力をいただきありがとうございました。

## ご寄附

社会福祉に役立ててくださいと、多くの方々から善意の寄附金が寄せられました。深く感謝申し上げます。（平成28年3月18日～平成28年6月17日）

### 御遺志による寄附（順不同）

星 直樹様	福井 佐藤 輝吉様	大 梅 青戸 幸弘様	八 槻 鈴木 新吾様	八 槻
関根 義雄様	八 槻 緑川 勝人様	漆 草 長谷川 忠志様	広 畑 塩田 和昭様	福 井
中島 洋容様	塚 原 原田 敏男様	仁公儀 我妻 康弘様	南 町 小針 賢三様	関 口
小濱 勲 様	八 槻 西牧 巳佐夫様	堤 嶋田 勲 様	東中居 鈴木 吉美様	岩手県
高橋 みゆき 様	町 裏 須藤 三枝子様	堤 菊池 一 様	鉄炮町 近藤 勝行様	祝部内
中野 西 治 様	八 槻 藤田 栄作様	逆 川 早見 勉 様	水白田 岸波 久義様	山 際
原 克己 様	富 岡 藤田 宗男様	新 町 渡辺 浩行様	堤 岡部 隆夫様	寺 山
齋藤 克憲 様	流 長田 厚志 様	堤		

### その他の寄附

- ♥ 須藤 義春様 東京都
- ♥ 日本精工福祉基金福島支部様  
チャリティゴルフ益金



# 平成27年度 棚倉町民生児童委員協議会活動報告

民生委員41名、主任児童委員4名の45名体制で、高齢者や児童等で支援を必要な人に対して常に住民の立場に立った相談・支援・見守り活動をこの1年間実施しました。

## 《平成27年度活動記録集計表》

(単位：延件数)

相談・支援件数	項目	合計	棚倉	社川	高野	近津山岡
(内容別)	在宅福祉	12	2	0	10	0
	介護保険	6	2	0	3	1
	健康・保健医療	9	4	0	5	0
	子育て・母子保健	1	0	1	0	0
	子どもの地域生活	38	1	37	0	0
	子どもの教育・学校生活	3	0	2	1	0
	生活費	15	14	0	0	1
	年金・保険	0	0	0	0	0
	仕事	3	2	1	0	0
	家族関係	3	0	0	0	3
	住居	1	0	0	0	1
	生活環境	6	6	0	0	0
	日常的な支援	11	6	1	3	1
	その他	18	14	0	4	0
計	126	51	42	26	7	
(分野別)	高齢者に関すること	53	29	0	18	6
	障害者に関すること	2	1	1	0	0
	子どもに関すること	46	3	41	1	1
	その他	25	18	0	7	0
計	126	51	42	26	7	

その他の活動件数	調査・実態把握	194	60	18	67	49
	行事・事業・会議への参加・協力	876	399	169	170	138
	地域福祉活動・自主活動	631	240	209	89	93
	民児協運営・研修	1,218	481	187	223	327
	証明事務	23	17	2	0	4
	要保護児童の発見の通告・仲介	6	6	0	0	0

訪問回数	訪問・連絡活動	2,280	1,124	266	295	595
	その他	872	523	109	112	128

連絡調整回数	委員相互	519	172	119	116	112
	その他の関係機関	387	197	28	86	76

活動日数	3,641	1,519	622	598	902
------	-------	-------	-----	-----	-----

提出状況	民生委員数	延べ540	延べ204	延べ96	延べ84	延べ156
	提出者数	延べ540	延べ204	延べ96	延べ84	延べ156
	提出率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## 災害に備えて!!

棚倉町民生児童委員協議会10月定例会で炊き出し訓練を実施しました。

棚倉町赤十字奉仕団員にもなっている方にご指導を頂いてハイゼックス包装食、豚汁を作りました。

無洗米をハイゼックス包装袋に入れて作るご飯は初めての人もいましたが、緊急時のためにと熱心に作り方を聞いて訓練に臨んでいました。いざという時に慌てないためにも日頃から準備をして災害に備えましょう。





# いきいきくらぶ紹介

いきいきくらぶの活動として、みんなで塗り絵をしました。これは棚倉警察署となかや文具店が、詐欺被害防止のために作ったものです。塗り絵を完成させた利用者は「なりすまし詐欺にあわないように」と改めて確認しあいました。



## ヘルパー日誌

梅雨の季節になり、あじさいの花がきれいに咲いていますね。しかし、気温や湿度が高いこの時期、私たちの生活の中には、様々な食中毒の原因となる細菌が潜んでいます。そこで今回は、食中毒にならないための対策を紹介したいと思います。



食中毒の細菌のほとんどは、繁殖能力があまり強くなく、少量であれば、私たちの体の中の抵抗力で殺菌されます。しかし、障がいのある方や高齢者の方々の中には、抵抗力が低下している方がいますので、日頃から対策を取ることが大切になってきます。食中毒予防の原則は3つ、「付けない」「増やさない」「やっつける」です。さらに、下記の『食中毒予防の6つのポイント』を参考にしてください。体調を崩さず、これからの暑い夏を、元気に乗り切りましょう。

### 食中毒予防の6つのポイント

#### ① 食品の購入

- ・消費期限などを確認。
- ・肉や魚は別々に包む。
- ・生鮮食品や冷凍食品は最後に購入、寄り道せずに帰宅。



#### ② 家庭での保存

- ・帰宅後は直ぐ冷蔵庫へ。
- ・肉や魚は汁が出ないように包む。
- ・冷蔵庫は10℃以下、冷凍庫は-15℃以下。



#### ③ 下準備

- ・手を洗い、野菜も洗う。
- ・肉や魚は生で食べる物から離す。
- ・冷凍食品は自然解凍を避け、冷蔵庫内で行うか、電子レンジを活用する。

#### ④ 調理

- ・調理の前には手を洗う。
- ・加熱は十分に。
- ・台所の清潔に心がける。
- ・使用した調理器具は、洗浄、殺菌、乾燥させる。

#### ⑤ 食事

- ・食事の前には手を洗う。
- ・盛り付けは清潔な器具、食器を使う。
- ・長時間、室温に放置しない。



#### ⑥ 残った食品

- ・清潔な器具、容器で保存。
- ・温めなおすときは、十分に加熱。
- ・時間が経ち過ぎたり、少しでも怪しいと思ったら、処分。



# しあわせ指定居宅介護支援事業所



～ケアマネ便り(45)～

今回は観音向にお住まいの川邊英子さん(81歳)：要介護3  
夫の清一さん(85歳)：要支援2のご夫婦を紹介します。

## いつまでも夫婦仲良く暮らしたい

今年の4月に前任者から引継ぎ、英子さんの担当となりました。ちなみに夫の清一さんは、地域包括支援センターが担当しています。若干緊張していた私に、近況やデイサービスに通っていることを穏やかに話してくださり、互いに支えあう、とても仲の良いご夫婦との印象を受けたのが、最初の出会いです。



英子さんは63歳の時に、クモ膜下出血を発症。緊急手術で幸いにも一命はとり止めましたが、嗅覚や味覚障害に悩まされました。2年前には心不全でペースメーカーの手術を受け、日常生活は大きく変わりました。一方、清一さんは2年前に脳梗塞を発症。その後自転車で転倒し肋骨を骨折してしまい、両親を心配した息子さんが介護保険を申請しました。現在はヘルパーさんに、掃除や買い物などの生活面をサポートしてもらいながら、英子さんは定期的に身体を動かし、入浴支援を受けられるようにデイサービスに通っています。今ではすっかり馴染んで、週1回のレクリエーションや交流を楽しんでいます。

そんな二人の馴れ初めは、英子さんの浅川町の実家に、清一さんが農家の仕事の手伝いに通ったのが始まりです。両親が話し合い19歳で結婚しました。「あの頃は親が決めていたから」と照れながら話をしてくれました。運命で結ばれていたのでは?と伝えると「今一緒にいられんだから、そうなんだっぺな」と清一さん。結婚後は、共に親を手伝いタバコや養蚕で生計を立て、一生懸命働いて子供たちを育てたと当時を振り返ってくれました。

年を重ねて、互いに無理はできなくなりましたが、できることはなるべく自分達で行うようにと頑張っています。情報通の清一さんは、私が訪問すると最新のニュースを教えてくれるので、三人で世間話に花が咲きます。これからも、介護を担うチームの一員として、お二人に寄り添っていきたいと考えています。



川邊英子さん(要介護3)が利用している  
介護保険のサービス

通所介護

訪問介護



## しあわせ指定居宅介護支援事業所からの お知らせ

4月1日付けで介護支援専門員として配属になりました江戸知子です。

今までの地域包括支援センターでの業務の経験を活かしつつ、さらに新しいことをたくさん吸収してグングン成長できるように頑張りますので、よろしくお祈りします!



佐藤 江戸 安久津

※介護支援専門員が介護保険サービス利用のお手伝いをします。お気軽にご相談ください。 ☎33-2623



# こんにちは! 地域包括支援センターです

～地域包括支援センターは、65歳以上の方のなんでも相談窓口です～

☎33-7811



## 『退院支援ルール』が始まりました!

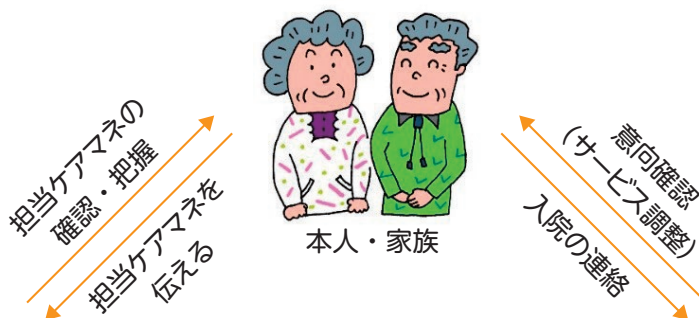
ケガや病気など、何らかの理由で入院した時に「自宅に戻ってからの生活はどうしよう?」「どこに相談したらいいだろう?」など不安に感じる事が多くあると思います。そのような不安を解消するため、今年4月から県南地域で新たな取り組みが始まりました。

### 退院支援ルールとは?

県南地域の病院と居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、市町村が連携し、高齢者の入退院時の情報を共有しながら、退院に向け介護サービスの調整等を行います。

### 介護保険の認定を受けている方

- ① 医療保険証
- ② 介護保険証
- ③ お薬手帳
- ④ 担当ケアマネの名刺を合わせて持っているといいですよ!



入院状況報告・退院の連絡

基本情報の提出・状態確認



担当ケアマネジャー

介護保険の認定を受けていない方は、各病院相談室にご相談ください。

その他ご不明な点があれば、地域包括支援センター又は町役場高齢者係(☎33-7801)までお問い合わせください。

## お知らせ

今年の4月から職員体制が変わりましたのでお知らせします。  
地域の皆さんのお力になれるよう頑張りますので、よろしくお願い致します!

まだまだ未熟ではありますが  
笑顔で仕事を頑張ります。

大塚

地域の皆さんと関わりが  
持てることを嬉しく思います。

西牧



今までの経験を活かしながら  
フレッシュな気持ちで頑張ります。

後藤

皆さんのおかげで無事に  
2年目を迎えることができました。

渡邊

# ボランティアセンター



## 棚倉町赤十字奉仕団

会長 藤田 春江さん

5月17日(火)赤十字奉仕団の総会が行われました。27年度の活動報告、28年度の事業計画を協議した後、新入団員紹介が行われました。総会后、歌体操の講師菊地幸先生をお呼びして、歌体操を行い先生のユーモア溢れる話や歌で、あちこちから笑いが溢れていました。歌体操とは歌いながら体操を行うことで、心肺機能や運動機能の維持・向上、脳や血流の活性化、ストレス解消などに役立てようとする体操で団員の方たちもいっぱい笑って身体を動かして、ストレスが発散できたのではないかと思います。



## ボランティアあすなろ

会長 須藤 美世子さん

4月14日(木)ボランティアあすなろの総会が行われました。27年度の決算報告28年度の事業計画の協議が行われた後、新役員の紹介がありました。その後、「健康にボランティア活動をするために」と題して管理栄養士の藤田真理子さんを講師に研修が行われました。ボランティアあすなろは、平成4年2月17日に発足し、今年で25年目になります。寿恵園、ドリーム&ホープで積極的に活動しています。



## 傾聴ボランティア「ほほえみ会」

会長 山口 彌代さん

「ほほえみ会」では、人とお話をする機会の少ない方などを対象に、月1回ご自宅を訪問して、みなさんのお話しに耳を傾ける活動をしています。2か月に1度定例会を開き、訪問先の計画を立てたり、活動の振り返りや情報交換を行っています。また他町村の傾聴ボランティアの団体と交流会を通して、より良い活動が出来るように話し合いをしています。6月の定例会では講師に小山田米子さんをお呼びして高齢者の接し方について研修しました。とても勉強になりました。





# 棚倉サウンドテーブルテニス

会長 衣山 溪子さん

毎月第2、第4月曜日の午前9時30分から福祉センターに集まり、サウンドテーブルテニスを楽しんでいます。また会員同士の交流(食事会や温泉一泊旅行等)や技術の向上を図っています。興味のある方は一緒にやってみませんか。



## いきいきくらぶの一コマ

日本民謡協会花園会会主菊地智江先生と塩田しげ子さん、甲賀信子さん、中根紀美子さんに来て頂き、三味線、太鼓とお囃子で、目の前で民謡を披露して頂きました。日本一になったという新相馬節、その他花笠音頭やソーラン節等の曲も声量がすばらしく、気持ちよく聞かせて頂きました。利用者が「こんな近くで三味線や民謡を聞いたのは初めてだ!!」と終わった後も興奮冷めやらぬ様子でその余韻に酔いしれていました。



## 一緒に活動しませんか!!

### 「歌体操たんぽぽ」

毎月第2月曜日午後から集まり歌に合わせて体を動かし体操を作り上げ、楽しみながら頭と体を鍛えています。声を出してストレス発散できます。

### 「たなぐら語りの会」

棚倉町に古くから伝わる昔話や歴史がたくさんあります。自慢できる町を語り継いでいくことを目的に活動しています。自分の町にどんな民話があるのか知り、学んで一緒に語りませんか?

## 4月から6月まで活動して頂いたボランティアの皆さま

☆寿恵園訪問：ボランティアあすなる

☆傾聴ボランティア：ほほえみ会

☆いきいきくらぶ：食生活改善推進員会

☆デイケア：たなぐら語りの会

☆音声コードの会・たなぐら

☆棚倉サウンドテーブルテニスクラブ

☆タオルを頂きました。：荒川礼子さん、西牧朋美さん

☆託児ボランティア：緑川幸子さん、近藤栄子さん、金澤君江さん

☆手作り雑巾ボランティア：たなぐら雛の会、飯島富子さん

ご協力ありがとうございました。

## ボランティアさん募集中!!

雑巾を縫ってくださる方や雑巾を縫うためのタオルを募集します。

詳しくはボランティアセンター **33-2623**まで

# お知らせコーナー

## 《心配ごと相談》

- 【民生委員による相談】 日時 毎月第2月曜日 午前9時～正午（祝祭日の場合は翌日）  
7月11日 8月8日 9月12日 10月11日 11月14日  
12月12日 1月10日 2月13日 3月13日
- 【弁護士による相談】 日時 毎月第3木曜日 午前10時30分～午後3時  
7月21日 8月18日 9月15日 10月20日 11月17日  
12月15日 1月19日 2月16日 3月16日

電話による受付予約は、**前日 9時～17時まで** です。  
**当日 9時～12時まで** とします。

あらかじめ電話予約をして、お越しください。電話番号は **33-2623** です。  
来所による受付は、当日午前9時～午後3時までとします。

※相談については秘密を守ります。 ※相談は棚倉町保健福祉センター内相談室で行います。  
※無料で相談に応じますのでお気軽にご利用下さい。

## 社会福祉協議会奨学生

### 募 集

社会福祉協議会では、高校に在学する生徒(町内在住)を対象に奨学金の支給を行っています。

奨学金の月額 **7,000円**

人 員 **若干名**

#### 応募資格

- ① ひとり親家庭の生徒。
- ② 高校(県内)に在学し、品行が正しく学術にも優れ身体が強健であること。
- ③ 棚倉町に引き続き1年以上住所を有していること。
- ④ 経済的な理由により修学が困難と認められること。
- ⑤ 国、県、町または他の団体等から奨学資金を受けていないこと。

#### 提出書類

- ① 奨学生願書
- ② 奨学生推薦調書
- ③ 所得証明書(前年分)…世帯全員分
- ④ 健康診断書

願書提出期間 **平成28年7月15日～平成28年7月31日**

※提出書類①②については社会福祉協議会にご請求ください。お問い合わせ**0247-33-2623**



## 車椅子を貸し出します

身体に障がいがあり、歩行困難な方のために車椅子をお貸しします。車椅子の疑似体験(講習会等)に利用したい方にもお貸しいたします。

